

# モーターボート競走

## ○モーターボート競走とは？

モーターボート競走（ボートレース）は、競馬、競輪、オートレースと同じく国が認めている公営競技の一つです。ボートレース場は、全国に24カ所あり、中部地区では、常滑・蒲郡（愛知県）、浜名湖（静岡県）、津（三重県）、三国（福井県）の5カ所にあります。

## ○ボートレースはどこがやっているの？

ボートレースは、都道府県又は総務大臣の指定を受けた市町村（施行者：せこうしゃ）が行っています。愛知県では、常滑市と蒲郡市が施行者です。

## ○ボートレースの売上金は？

ボートレースの売上金額は、最高は1991年度の2兆2千億円でしたが、2010年度には8千億円まで減りました。しかし、その後は少しずつ増えており、2018年度には1兆3千億円になりました。

## ○売上金は何に使うの？

施行者は、売上金の一部を社会福祉、医療、教育文化等の向上のために使っています。具体的には、学校を新しく建てる・こわれた所を直す、図書館の図書を増やす、病院を新しく建てる、などに使われています。

## 【具体例】

### ●福岡市の保育所

福岡市は、ボートレース福岡の施行者です。売上金の一部は、福岡市の保育所等の整備に使われています。

厚生労働省は2020年度末までに待機児童「ゼロ」をめざして、「子育てプラン」を作ったことから、福岡市でも、保育所をつくりました。



ボートレース福岡  
マスコットキャラクター  
「ペラ坊」



## ●日本財団が支援している事業とは？

日本財団は、ボートレースの売上金をもとに、船を造っている事業者・福祉事業・国際協力事業への手助けを行っている法人です。

### ・世界のハンセン病対策

ハンセン病は、今も世界で毎年20万人の新規患者が発見されています。日本財団は、この病気を無くすために、また、治る病気にも関わらず、日本でも過去に差別の対象となっていたことから、生活のいろいろな場面で困っている患者さんのための支援を行っています。



※ハンセン病とは、らい菌（ハンセン病の原因となる細菌）に感染する事で起こる病気です。感染すると、手足などの神経がしびれるなどの障害が起きます。汗が出なくなったり、痛い、熱い、冷たいといった感覚がなくなることがあります。

1873年に「らい菌」を発見したノルウェーの医師：ハンセン氏の名前をとって「ハンセン病」と呼ばれています。

### ・海のゴミ対策

海の生き物たちが、たばこやプラスチックをエサと間違えて食べてしまうという話を聞いたことがありますか。

増え続ける海のゴミを減らすために、「海と日本プロジェクト」を行っています。国民一人ひとりが海のゴミ問題を自分のことと考え、社会全体で“これ以上海にゴミを出さない”ために、いろいろな取り組みを行っています。



### ・新型コロナウイルス対策

感染の拡大で困っている子供達や病院で働く人々を支えたり、入院が必要な人々を受け入れる施設を準備しています。